

ひよこぐみ

そよそよと気持ちよい風が吹くテラスで腹ばいになっていたMちゃん。顔を上げ風を受けて気持ちよさそうにしていたのですが、そこへ突然強い風がピューッとMちゃんの顔へ。びっくりしたMちゃんは目をパチパチ。何が起こったのだろうと不思議そうにする姿はとてもかわいかったです。



みどりぐみ

水の出ない水道の下に手をかざし、ごしごし洗うまねをしているNちゃん。また、水道の下に手をかざし、今度は頭をごしごしとシャンプーです。Kくんもまねをして、一緒に顔を見合わせながらとっても楽しそう。可愛い、洗いっこあそびに思わずほほえんだ私たちです。

進級児のKくんは新入園児のAくんが大好きです。あるとき、さるのぬいぐるみをあげていますが、受け取ってくれません。次は犬のぬいぐるみ。それがだめなら、ねこ、くま…とつぎつぎかえて渡そうと一生懸命です。Kくんの行動にちよっぴりお兄ちゃん？先輩？を感じさせられ、ほのぼのとした光景に癒されました。

スマイルスマイル

No.11

きいぐみ

お友だちの名前を言うので、
保育者「お友だちなのか？」と聞くと
Rちゃん「おともだちになったら、ずっとおともだちなのか？」
・新しい仲良しのお友だちができたのかな？とってもかわいいつぶやきです。

お母さんからお聞きした話です。
お姉ちゃんが宿題をしていると、神妙な顔で、
Kくん「ねーねー、しょうがくせいになったら、どうしてべんきょうせんといかんの？」と言うので、これはいい加減な答えはできないな～と思いき、お母さん「あのね、立派な大人になるためよ」と答えたそうです。
・お姉ちゃんが宿題に追われる姿に、自分も小学生になったらしないといけないんだ～と思ったのでしようね。神妙な顔がおかしかったとのことでした。

大好きな人にいろいろな表現で欲求や気持ちを伝える乳児期、特に1歳児頃の指さしの時期には気持ちを伝えたい人に、また気持ちを表したいことに会ったときにかわいいつぶやきがたくさん聞かれます。

また2歳半頃のごっこあそびに見られる“なりきりあそび”を見てみると大人顔負けの豊かな感性に思わずほほえんでしまうことも。

仲間やあそびが広がり、生活経験が豊かな幼児期の発想や気づきなど、今年度もしっかり耳を傾け、保護者の皆様と子育ての醍醐味が味わえたら何よりです。

副園長 松尾 菊子

ももぐみ

靴を見て、
Nちゃん「みて～、だんごむしがついとるくつ」と・・・
見ると、グレーの水玉の靴でした。
・大好きなだんごむしさんといつも一緒なんですわね。

風が強く吹く夕方の園庭。わざと
保育者「ぎゃ～とばされる～」と言うと、Yくんが走ってきて、ぎゅっとなつかまえてくれ、一言。
Yくん「まもってあげる」と言った後、手を引いて滑り台の下の風が吹かないところに連れて行ってくれました。
・ありがとう、やさしいYくん。守ってあげるという感覚がもうあるんですね。

砂場で、「せんせい」と呼ぶので、行くと、何かを掘り出しているYちゃん。そして、ちょうちょの型を出して、Yちゃん「ちょうちょさん、かくれんぼしてたんだよ」
・可愛いちょうちょさんのかくれんぼでした。



あかぐみ

こいのぼりを見ながら
Sくん「♪～ちいさい ひごいは おともだち～♪」と歌っていました。
・♪ちいさいひごいは子ども達～♪なんだけどなあと思いつつもほのぼのとした気持ちになりました。

降園時、こいのぼりの側を横切りながら、
Rくん「おーい、またあそぼうね～」と、隣にいたお母さんに聞こえるか聞こえないかの小さな声で、こいのぼりに話しかけていました。次の日、赤組さんに花壇のお花ほらないでね、とお話した後、お花に向かって
Rくん「はやく、大きくなるんだよ～」と、はなしかけていました。
・Rくんにとっては、こいのぼりも花壇のお花さんもみんな友だちなんですね。優しい心がこれからも育ってほしいです。



しろぐみ

砂場遊具のかごに“ふるい”とかいてあるのを見て、
Aちゃん「ねー、これってなに？」と質問してきました。
答えようかな～と思っていると・・・
Bちゃん「これはね、古くなった物をいれるんよ！」と一言。
・おもちゃの“ふるい”と新しい“古い”のふるいの違いなのですが、自信たっぷりのAちゃんの表情がおかしかったです。

